

前ページにも記載があります。

中西 大輔議員(すずか倶楽部)

議案第2号に反対、残りは全て賛成。中学校給食実施は反対ではないが、公共施設維持更新に課題がある中、施設カルテ作成・マネジメントなしの、第二学校給食センターの新規予算投資は疑問。建設後2億円～3億円という経費捻出方法など、市民への説明が必要。議案第13号と議案第15号に関して、今後、県ユニバーサルデザイン条例のように一本にまとめるべきである。

藤浪 清司議員(公明党)

議案に賛成。議案第2号について、防災安全・福祉・教育環境の整備・学力向上に係る予算計上を評価する。特に、つり天井改修やガラス飛散防止など小中学校体育館の安全対策を前倒しで実施することや、一人暮らしの高齢者など災害時要援護者台帳に登録された人への救急情報ネットワークを無料配布する費用の拡充等を評価する。

請願第1号

森川 ヤスエ(諸派 日本共産党)

請願に賛成する。税と社会保障の一体改革で、今年の10月から3年間で年金額を2.5%削減する法律が成立した。10年前の物価スライド特例水準の解消を理由にしているが、介護医療などさまざまな要因により年金受給者の生活は厳しくなっており、これから行おうとする消費税増税と相まって、高齢者の生活と地域経済に悪影響を与えるもので、請願の求める内容を採用すべきである。

3月定例会 代表質問(要旨)

代表質問は、施政方針に関して市の考え方をただすものです。各会派の代表が行った主な質問と答弁の内容を紹介します。(質問順)

あくていぶ21 竹口 眞睦議員

市長の施政方針について

夢や生きがいをもてる市民生活の向上と推進

質問 全国に市営硬式野球場がないのは鈴鹿市と鳥取市の二市だけである。鈴鹿市の第二次スポーツ振興計画にある「見るスポーツの推進」につながる硬式野球場建設をぜひ計画してほしい。県営スポーツガーデンの隣地には市の未使用地が沢山ある。県に強く働きかけて硬式野球場の建設に努力していただきたい。

答弁 鈴鹿市は、三重県に対して三重県営鈴鹿スポーツガーデンを三重県の総合的なスポーツ施設として一層の整備・充実を図るよう要望してきた。市町がスポーツ施設を整備する場合については、補助の対象として検討することとしており、従来等の方針は変更しない。引き続き三重県に対して、硬式野球場の建設・整備について、県営スポーツガーデンの整備と併せて一体的な整備を検討し、行うよう要望してまいりたい。

すずか倶楽部 後藤 光雄議員

市政運営について

質問 公共施設の更新費用が市の財政を圧迫する事なく総合的、長期的に市民サービスが出来るように、マネジメント白書を一日も早く作成して、市の公共施設の維持運営の将来像を市民に示してから、毎年3億円の経費が必要な第二給食センターのような大規模建設工事に取にかかるとは思いませんか。

答弁 人口急増期に建設した公共施設の改修、人

口減少社会が市の財政に影響を与えることが予想されている。24年度中に施設カルテを作成、25年度には維持管理方針を作成、26年度に白書として公表する予定。公共施設の建設は計画的な整備が原則で、整備計画を作成して新たな施設建設を検討していくべきと考えているが、方針や計画の策定以前に必要性が生じた場合には、市民への便益を最優先に考え政策的に判断して対応していく。

その他の質問 ○施政方針について